



2023年 第1回
OKINAWA INTERNATIONAL CHANPURU CUP
(オキナワインターナショナルチャンプルーカップ)

<大会要項>

一般社団法人沖縄市観光物産振興協会
(沖縄市スポーツコミッション大会運営本部)

【目的】

これまで自粛していた、青少年少女による国際交流の一環として、沖縄市陸上競技場でチャンプルーカップを開催します。韓国からアイパークサッカーアカデミーU11/U12、SNFCU11(調整中)、クワンジュチャンピオン U11 の3チームが来沖し、沖縄市内サッカーチームならびに県内チームとサッカーによる交流試合を通して、技術力の向上および青少年少女の健全育成に寄与することを目的とする。

- ・名称:2023年第1回 OKINAWA INTERNATIONAL CHANPURU CUP
- ・主催:一般社団法人沖縄市観光物産振興協会(沖縄市スポーツコミッション大会運営本部)
- ・主管:株式会社アルバトロス・BENE SPORTS
- ・後援:(仮)沖縄市
- ・協賛:募集中 ※沖縄市観光物産振興協会へご連絡(別添資料)
- ・協力:(仮)一般社団法人沖縄県サッカー協会・沖縄市サッカー協会

●日程

- ・日時:2023年12月2日(土)・3日(日)
- ・場所:沖縄市陸上競技場(コザ運動公園内)
- ・時間:両日 9:00~17:00(予定)
- ・参加申込期限:2023年11月21日まで(予定)

●参加資格

- ・「参加チーム」は、(公財)日本サッカー協会(以下 JFA とする。)に加盟登録を行ったチーム(以下、加盟チームとする)であること。
- ・「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
- ・「参加選手」U11/6 チーム(小学5年生以下)

U-11: 2012. 1. 1 ~ 2013. 12. 31 — 8人制

- ・「参加選手」U12/4 チーム(小学6年生以上)

U-12: 2011. 1. 1 ~ 2012. 12. 31 — 8人制

- ・選手は2023年度スポーツ安全保険に加入していること。

・参加費 1 チーム:15,000 円(税込)

●参加チームは前述の参加資格を満たす、参加希望チームとする。

・募集期間:2023 年 11 月 21 日まで(予定)

・チーム

・U11/6 チーム(小学 5 年生以下)

・U12/4 チーム(小学 6 年生以上)

サンビスカス(市内チーム)

●大会形式

・リーグ戦を行い、U11 1 位~3 位、U12 1 位~3 位までを決定する。

●組合わせ

・組合わせは主催者により抽選を行い後日公開される。

・参加チーム数により組み合わせに不都合が生じる場合、主催者により「シード」チームを設定することとする。

●競技規則

・大会実施前年度の JFA「サッカー競技規則」および JFA「8 人制サッカー競技規則」による。

●競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

・競技のフィールド

・フィールドサイズ :固定しない(縦 60~68m、横 40~50m程度)

※但し、フィールドサイズは、68m×50mの大きさを推奨する。

・ペナルティエリア:ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ 12mその地点からゴールラインに直角 12m

・ゴールエリア:ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ 4m、
その地点からゴールラインに直角 4m

・センターサークルの半径:7m

・ペナルティマークの半径:7m

・ペナルティマーク:8m

・ゴールの大きさ:ゴールの内のり 縦 2.15m×横 5m(少年用)(丸型、角型、簡易用ゴールも可とする。)

・ボール:空気圧は 0.8 気圧とする。また、準決勝および決勝はマルチボールシステムを採用する。

●競技者の数

・競技者の数:8 名、登録人数は 13 名とする(6 名に満たない場合は試合を行わず、得点を 0 対 5 として敗戦したものとみなす。・試合中、怪我等により、6 名に満たなくなった場合は、その時点で

試合を終了し、同様の敗戦とみなす。)

- ・交代要員の数:5名以内
- ・交代を行うことができる数:制限なし(交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。)
- ・ベンチ入りするチーム役員の数:2名以上3名以下とする。1名以上がJFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有することが望ましい。
- ・ベンチには、選手・役員以外はいれない。

●審判員

- ・審判は3人制を採用。(予定)
- ・審判は帯同審判制を採用し、参加チームにおいては大会運営本部の協力を義務付ける。
- ・審判は各チーム2名とする。(4級、3級審判の帯同をお願いする。)
- (リーグ戦は3級審判帯同を義務付けない。決勝は3級審判とする。)
- ・審判は審判着を着用する。
- ・審判証を本部へ提示すること。(写真の表示が無いものは無効とする。)

●テクニカルエリア

- ・設置する。

●競技者の用具・ユニフォーム

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・正・副の2色については明確に異なる色とする。(通常、審判が着用する黒色、紺色などは認められない)
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ・選手番号は選手固有の登録番号をシャツの前面及び背面に付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。また、台地に貼付けた番号についてはシャツにしっかりと縫りつけ、はがれないようにすること。
- ・広告の入ったユニフォームの着用は認めない。しかし、大会運営本部が認めた場合はその限りでない。
- ・ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同色系でも良いものとする。
- ・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックス

と同色でなくても良い。

- ・アンダーシャツの色は問わない。(通常、審判が着用する黒色、紺色は認められない)
- ・前半・後半試合開始時、シャツはショーツの中に入れることを指導すること。
- ・ベンチ入りしている交代要員は、フィールドでプレーしている色彩と異なるビブスやジャージ等を着用すること。

●試合時間

- ・試合時間は 40 分(前後半各 20 分)とする。
- ・ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則 5 分間とする。
- ・規定の試合時間内に勝敗が決しない場合(勝ち点制となり、勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点となる)
- ・勝ち点が並んだときは対戦において勝利したチームが上位となる。
- ・決勝戦のみ決着がつかない場合は、前後半なしで 5 分間の延長戦を行い、延長終了時にも同点のときは PK 戦とする。
- ・延長戦に入る前のインターバルは原則 5 分間とする。
- ・ペナルティキック方式に入る前のインターバルは原則 1 分間とする。
- ・5 人制での PK とする。

●交代の手続き

- ・交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どこからフィールドを離れてもよい。
- ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ・交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ・フィールドプレーヤーの交代は、審判員に承認を得る必要はない。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、アウトオブプレー中に交代することができる。
- ・負傷者の対応
主審が認めた場合のみ、役員のうち、最大 2 名がフィールドへの入場を許可される。
- ・セレモニー
試合前のセレモニーは、開幕戦および U11 決勝戦のみ実施する。
- ・アディショナルタイムの表示
アディショナルタイムの表示は、決勝戦のみ実施する。
- ・飲水
飲水タイムの有無を事前(前・後半開始前)に両チームへ審判より通告する。

●大会参加申込

- ・「参加チーム」は主催者である沖縄市観光物産振興協会へ大会参加の意向を伝えること「参加チーム」の取りまとめは、沖縄市スポーツコミッション HP に掲載している参加申込手続き(選手・役員登録)

にて行うこととする。

- ・登録選手は最大 13 名、登録役員は最大 3 名とする。(登録役員はベンチ入りする可能性がある役員のみとし、運営員、審判員は登録の必要はない。)
- ・登録選手は加盟チームへの新規登録・移籍登録が完了している選手であること。
- ・参加申込期限は、『2023 年 11 月 20 日(月)』までとする。
- ・登録選手名簿提出は『2023 年 11 月 28 日(火)』までとする。
- ・参加申込後の登録選手・役員の変更、選手背番号の変更は原則認めないが、大会運営本部と協議の上変更可能とする。
- ・参加選手は健康であり、且つ、保護者の同意を得ていること。
- ・万が一想定以上のチームからの申込みがあった場合は、次年度の大会において優先的に大会参加を可能とする。

●参加料

- ・2023 年 第 1 回 OKINAWA INTERNATIONAL CHANPURU CUP 参加費 15,000 円(税込)参加チームが確定後、速やかに、協会指定口座へ振込、もしくは現金にて協会へ直接支払いも可能とする。

●表彰

- ・U12、11 優勝、準優勝チームを表彰する。
- ・優勝、準優勝チームには大会運営本部よりトロフィーと記念メダル授与がある。(各 3 位のチームにもトロフィーがある)
- ・参加チームには記念メダルを進呈する。(各チーム監督もしくはコーチなどへ預ける)
- ・今回 U12、11 優勝チーム(日本チームは上位)には、韓国で開催される大会への優先シード権が認められ、韓国までの渡航費(エアー便)のみの負担で大会に参加できる。

●ベンチ

- ・ベンチ入りする役員は、試合に参加するすべての関係者(審判、選手、運営スタッフなど)にリスペクトを持つことを義務付ける。指導者の言動により、関係者、観客が不快な感情を持つことのないよう、良識のある言動を義務づける。
- ・自チームの選手であっても、1 人の人格を持った人間であることを強く意識し、指導を行うこと。上記が順守されていないと、審判、運営スタッフが判断した行為については、試合中に限らず、該当役員へ警告を行う。また、その内容によっては、ベンチからの退席指示の対象とする。
- ・ベンチ入り役員が審判の判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声を浴びせる等のネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。

●その他

- ・荒天時(強風,大雨,雷雨等)により試合続行が不可能と判断された際は、試合を停止し、天候が回復

次第、残り時間を再開する。

(試合開始前は大会運営本部にて、開始後は主審の判断にて決定する。)

- ・ケガについては各チームにて応急処置を行う。(看護師の待機あり)
- ・大会中におけるケガや賠償金が発生する損害については、当事者で解決すること。
- ・使用する施設・設備を大切に、マナーを厳守すること。
- ・貴重品の管理・ゴミの持ち帰りは、各チームの責任で行うこと。
- ・飲水タイムについては、大会当日の天候により主審の判断にて行う。
- ・試合会場では他競技も実施されるため、駐車場が非常に混み合うことが予想されるため極力乗り合わせで来場すること、また、当日はコザ陸上競技場前に警備員を配置するため、入場専用の駐車券を各チーム5台分譲渡する。
一般道での路上駐車、一時駐車は厳禁とする。選手・役員の子からの乗降、荷物の上げ下ろしなどは、駐車場内で行うよう徹底すること。
- ・大会参加チームは、大会期間中、沖縄市、沖縄市スポーツコミッションの報告書や広報活動において使用されることを許諾したものと見なす。
- ・落雷に関して、試合開始・試合実施が困難な場合の取り決めは、下記の通りとする。

■試合開始前

- ・試合開始時において、雷の発生(予報)により、試合成立が困難と判断した場合には、試合を開始せずに、60分間天候状況を確認する。
- ・60分間天候状況を確認して、なお、状況が変わらない場合においては、大会運営本部(会場責任者)が中止を決定する。
- ・どうしても当日中に勝敗を決定しなければいけない場合には、大会運営本部にて抽選で勝敗を決定する。

■試合中

- ・審判が雷の発生により、試合続行が困難と判断した場合には、試合を停止する。
- ・大会運営本部(会場責任者)が雷の発生により、試合続行が困難と判断した場合には、試合を停止するよう審判に勧告するものとする。
- ・再開の目処として、雷が完全に鳴り止んでから30分間状況を確認する。30分間経過後も雷が鳴り止まない場合には大会運営本部(会場責任者)にて「更に中断を続行するか?」、「大会を中止するか?」について判断を行う。

◎中断の時間は最長60分間を限度とする。60分経過後に試合再開が不可能な場合は試合を中止とし再試合を行う。ただし、試合の3/4が経過している場合(※1)、試合成立とし、再試合は行わない。再試合の実施は、次の基準に従う。

- ・中止試合の前半が終了していない:
中止試合の状況(時間・得点)を引継ぎ、中止時点からの再試合とする。
- ・中止試合の前半は終了し、3/4が終了していない:
中止試合の状況(時間・得点)を引継ぎ、中止時点からの再試合とする。

- ・中止試合の 3/4 が終了しており試合は成立しているが、同点の場合：
次試合に進出するチームを決定する、または順位を決定する必要がある場合、大会運営本部において抽選で勝敗を決定する。

※1 20 分ハーフの試合の場合、後半 10 分を経過している場合、試合成立とする。

- ・◎.の状況において、どうしても当日中に勝敗を決定しなければならず、再試合が不可の場合、
中断した時点での状況および得点にて勝敗を決定する。

- ・中止試合の 3/4 が終了していない：

試合は不成立とし、大会運営本部において抽選で勝敗を決定する。

- ・中止試合の 3/4 が終了している、かつ同点である：

試合は成立とし、大会運営本部において抽選で勝敗を決定する。

- ・その他何らかの要因によって、試合開始及び試合続行が困難な場合の取り決めは、大会運営本部
(会場責任者)の判断にて柔軟な対応を行う。対応に関して、参加チームからの異議は受け付け
ない。